

入門基礎政策形成論 2014 年度 講評

- 中間レポートと期末テストの双方でやらかした数名以外は単位を修得したところ。
秀 30、優 41、良 27、可 6、不可 3 計 107 名

- 期末テストの採点ポイントは以下のとおり。
 - ・ アンケートは、大学生のたばこ離れを把握することができるかどうか。今の大学生だけアンケート対象にした場合にはたばこ離れを把握できないので、大幅減点。
 - ・ 市民討議会は、ミニ・パブリクス的一种としての市民討議会を説明する必要がある。一般的用語として説明している場合には、減点。
 - ・ 7つの評価軸については、一つ間違えると2点減点。5つ間違えると得点なし。
 - ・ ワークショップについては、①OARRの伝達を行っているか、②小グループにわけているか、③アイスブレイクを入れているか、④発散過程と収束過程を区別しているか、⑤発散過程においてブレインストーミングの4原則を伝えているか、⑥ネーミング発案にブレインライティングを採用するなど適切な手法を用いているかの各ポイントについて確認して採点した。

倉阪